



清高同窓會報

題字 故・竹内 宏 (中21回生)

東桜
李梅
2019



学校祭 2019 6/7,8

久しぶりに学校祭へ遊びに行ってきました。いや～東高生は爽やかで素敵ですね！どこに行っても楽しく接客・お話ししてくれました。プラボー清水東！(38回生 W利根川)

発行/清水東高等学校同窓会
〒424-8560 静岡県清水区秋吉町 5-10 TEL 090-6359-8084 (金曜日午前中) FAX 054-366-7685
HP <http://shimizu-higashi.com>

編集/「清高同窓会報」編集委員会 印刷/株式会社ニシガイ

同窓会HP



100周年へスタート

同窓会長
中澤 通訓 (高15回生)

日本人の人口は太平洋戦争以後、経済成長とともに増加。1967 (昭和42) に1億人を突破、2008 (平成20) 年に1億2808万人に達した。以後、少子高齢化とともに減少し始め、近年では一年に30万、40万人の総人口の減少となり、このままでは50年程で、ピーク時の半減ともいわれている。成長期に整備された社会的な公共整備は、教育界を含めて再編が求められている。

静岡県の高校入試選抜制度は、2008年に区域の境をはずしての全県一区制となりました。その結果、郷土での生活感が薄くなり、郷土愛がなくなる、都市部への集中による格差の拡大が言われ始めています。毎年、入試の再募集校が増え、統廃合も進められています。

2023 (令和5) 年の秋に100周年事業を挙げることにしました。学校、PTA、後援会と同窓会で準備、実行委員会を組織し、記念事業を始めとする細部の検討に入りました。記念事業は生徒の学校生活に寄与できるものを中心にしたい方針です。

時代が移っても社会の変遷に立ち向かい、母校清水東高校が未来に輝き続けることを願いつつ、現役生の多方面の活躍を期待し、応援したいものです。



Society5.0 時代

静岡県立清水東高等学校
校長 鈴木 照彦

清水東高校に校長として赴任して、早3年目となりました。本年度もよろしくお願いたします。

ところで「Society5.0」という言葉を耳にしたことはありますか。平成28年に閣議決定された第5期科学技術基本計画で提唱された社会の姿です。

人類社会は、狩猟社会 (Society 1.0) → 農耕社会 (Society 2.0) → 工業社会 (Society 3.0) → 情報社会 (現代・Society 4.0) → Society 5.0と変化し、このSociety 5.0では、AI、BIG DATA、IoTなどの先端技術の高度化により世の中が劇的に変化するというのです。

今、この新しい社会に対応するための「学び」が求められつつあります。「文章や情報を正確に読み解き対話する力」、「科学的に思考・吟味し活用する力」、「価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探究力」です。そして国では、高校におけるいわゆる「文系・理系」からの脱却や「普通科」のあり方なども検討されています。

子ども達の生活する将来の社会は、今の我々では本当に想像が付きません。しかしながら、どんな社会になろうとも、清水東高校の卒業生は、立派にその社会でリーダーになってくれていると確信しています。

大正期に創立された本校は、社会がどう変化しようとも、同窓生の皆様のような社会のリーダーを常に生んできました。このことは、Society 5.0時代であっても変わりません。

本校創立100周年までとわずか。これからも、生徒、教職員ともに精一杯頑張っていけますので、同窓生の皆様には、引き続きご支援をお願い申し上げます。



2019 清水東高校 同窓会懇親会のご案内

令和元年 11月3日(日) ●16:00 受付開始 17:00～懇親会
●会場: ホテルアソシア静岡 駿府の間 (3F)
●会費: 10,000円 ※33年ぶりに値上げさせていただきます。

申し込み 令和元年9月30日(月)まで ●お申し込み時に、同窓会報誌に同封の振込用紙にて会費をお振込みください。

幹事は高38回生が
担当します
(S42.4～43.3生まれ)
幹事代表: 望月健一
受付担当: 杉山敏
070-1076-2089

made in Shizuoka の
熟成中ウイスキーをお楽しみに!

ガイアフロー 静岡蒸留所 ウイスキー試飲会開催!!



100th Anniversary

創立 100 周年まであと **4** 年

2019

2023

創立 50 周年の頃

1973

昭和 48 年

普通の清高生の姿

高 26 回生 鈴木 一 正

- 1970年(昭45)大阪で万国博覧会
1972年(昭47)清水東高サッカー部、
全国高校総体で優勝
1973年(昭48)
・清水東高創立50周年記念式典挙行
・第1次オイルショック
1974年(昭49)
・清水東高全日制普通科学年7学級に
・7月七夕豪雨
1976年(昭51)
・清水東高定時制普通科学年2学級に
・ロッキード事件

七夕豪雨 1974年(昭和49年)7月7~8日
ちびまるこちゃんでも描かれた七夕豪雨。
当時、私は小学校1年生でした。強くなる雨
の中、清水の七夕まつりから家族で車で帰宅
したら、すでに三保の道路は冠水しており、
下から水が噴水のようにポコポコとマンホ
ールの蓋を押し上げていました。

夜のうちにどんどん水かさが増え、家の中
に水が入ってきて、子どもたちは隣の家の2
階に避難させられました。とうとう土間から
壁に上げた荷物も水の中に。TVも冷蔵庫も
壊れました。「ただ水の中に突っ立ち、なす
すべもなく見ているしかなかったよ」と母が
言っていました。翌日、学校では下駄箱の上
靴がみんな流されてしまっていた記憶があり
ます。

記録によると、24時間雨量は508mm、
死者27人、被災人口83,000人。濁流は巴川を
逆流し、あちこちであふれ、家も道路も街中
が水浸しになったのです。七夕豪雨のあと、
治水事業が進められ、巴川の幅を広げたり、
しっかりした水門や大谷川放水路などがつく
られました。

(高38回生 利根川初美)

先日、清水銀座通りを久しぶりに歩いた際、“学生服の杉山”は当時と変わ
らず営業してしまっていて何かほっとすると共に、多分当時とあまり変わっていな
い母校の学ランをショーウィンドーで見つけては懐かしく思った次第です。

確か理数科が新設されましたのが昭和43年(1968年)ですから、昭和48年(1973
年)はそれから5年が経過し、文武両道そして普通科も理数科もある清高とし
て、新しいスタートを切った頃でした。

当時の世相は、第一次オイルショックにより、政府が緊急事態宣言を発令し
て、洗剤やトイレトペーパーを競って買う様な、何かこれから起こるであろ
う経済成長と色々な社会的矛盾が胎動する、そんな時代であったと思います。

世間のざわつきを感じながらも私を含めた“普通の清高生”は、中学校時代
の優等生から、自分より成績の良い仲間が沢山いる清高に入り、どうしたら「番
付表」に登場できるか、いやいやそんなことよりも、自分の独自性を発揮して、
別次元で輝きを放てる人間になろう等、もがいていた様に思います。先生が絶
対的存在というよりもテーズでありまたアンチテーズでもあったりして、それ
までの教師と生徒の関係から、現在に通じる様な新しい関係が始まりつつある、
そんな雰囲気がありました。

グラウンドに目をやれば、野球部とサッカー部が時間を区切って練習する姿、
その合間を縫って遠慮がちにトラックを走る陸上部員の姿等微笑ましい姿が目
に焼き付いています。教室では後ろの方に陣取り、教科書を立てて顔を隠しな
がら、早朝練習のため空腹に耐えかねて早弁するクラスメートの姿を思い出し
ます。あるいは、吉田拓郎よろしく、当時流行っていた長髪に櫛を通しながら
鏡をみている男子生徒の姿がありました。自分には真似などとてもできない先
進性を感じて、何か自分の殻を破れない自身にもどかしさを感じたりしたもの
です。しかしチャイムの音と共に一旦授業が始まればみんな静かになって、い
つもの学びの場が自然に形成されるのでした。また自宅ではラジオでオールナ
イトニッポンを聴きながらも、懸命に明日のテストに備える真面目な姿があり
ました。どれもこれも、当時の私達一人ひとりの青春の姿が確かにあったと思
います。

清高創立100周年まであと4年となり、大変自由闊達、包容力のある母校に
何か恩返しをしたいと思う心が湧いてきます。愛知県で長く暮らし、仕事をし
てきた私ですが、これからの人生、静岡商工会議所等の場を通じて、少しでも
母校や清水に貢献できることはないか、遅時きながら模索する今日この頃です。

100th Anniversary

100周年に向けてスタート

1923年に開校した母校は、2023(令和5)年に100周年を迎えます。昨年度の
代議員会で実行委員会の立ち上げを承認していただきました。現在、実行委員長
の社本さん(高23回生)を中心に実行委員会を月に1回開催し、事業や式典につ
いて検討しております。同窓生の皆様には、今後、この同窓会報やホームページ
などでご連絡又ご紹介をさせていただきたいと考えています。よろしく願いま
す。

今回は実行委員長を引き受けてくださった社本さんのご挨拶と70周年・80周年・
90周年の時に生徒又は教師で関わった教員が現在勤務していましたので、当時の
様子や思い出を語っていただきました。



ごあいさつ

創立100周年記念事業
実行委員長 社本 一宏

皆様方には平素より、母校の教育活動と同窓会活動に対して深いご理解とお力添え
を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、本校は1923年11月20日(大正12年)に静岡県立庵原中学校として創立し、そ
の後は学制改革により1939年に「静岡県立清水中学校」1948年に「静岡県立清水第一
高等学校」1949年に現在の名称であります「静岡県立清水東高等学校」と改称しま
いました。

これまでに3万人近くの卒業生を輩出し、1968年(昭和43年)に静岡県内の高等学
校では最初の理数科を設置し、その後スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の
指定を4回も受けております。またサッカー部は1958年(昭和33年)国体、1972年(昭
和47年)高校総体、1983年(昭和58年)全国高校サッカー選手権大会でそれぞれ初の
全国制覇を果たし、多くの文化部および運動部の各大会での優秀な成績が報道され、
本校の校是であります「文武両道」の銘を貫く『清高健児』の活躍には、同窓生の一
人として大きく誇れる事だと思っております。

2023年(令和5年)に創立100周年という大きな節目を迎えますが、これに留まらず、
200周年・300周年とまだまだ未来に向かって邁進する『清高』であると確信しており
ます。

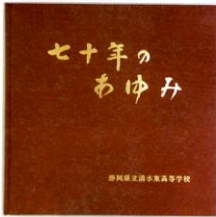
まずは、創立100周年記念事業を成功させるため、実行委員会の代表者として各運
営委員と共に、同窓会・後援会・PTAそして学校関係各位のご理解とご協力を賜り
ますようお願い申し上げます。

Recurring 70th Anniversary

70周年回帰

渡辺 勝己 (高46回生)

70周年当時、私は高校3年生でサッカー部に所属してました。前々年静岡インターハイで全国優勝、前年宮崎インターハイで全国3位、そして自分が3年生になり、3年連続全国出場と全国優勝を成し遂げようと強く思っていました。また70周年ということも理解しており、サッカー部の全国優勝で70周年に花を添えたいということも高校生ながらに考えていたと思います。



結果は県準々決勝で清水商業(現在の桜が丘)高校に敗れ、すごく惨めな思いをしたことを覚えています。サッカー部の全国出場もこのときから途絶えています。途絶えさせてしまった責任と悔しさ



は30年たった今でも消えません。

100周年を迎える現在、私は幸運にも母校に赴任し、サッカー部に携わらせてもらっています。最後のチャンスをお願いしたので30年間の悔しさを必ず晴らしたいと思います。

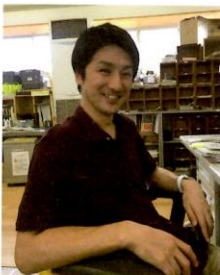
Recurring 80th Anniversary

80周年回帰

小沼 篤彦 (高56回生)

80周年記念講演会での秋山仁さんの数学の話を、数学が苦手な私は、はじめから受験勉強の休憩のつもりで、寝てもいいくらいで聞いていたのを覚えている。しかし、冒頭秋山さんが始めたのは、数学の話ではなく、物を包む風呂敷の形で一番良いものは何なのかという話であった。

数学と関係ないと思いながら聞いていたら、公式を用いて、正方形が最も合理的だということを証明した(内容は



文系なので覚えていない)。これはとても新鮮で、数学を学ぶことで世の中の謎を解き明かしたり、より合理的な判断をしたりすることができるということを感じ、拍手をした。私の隣の席に座っていた理数科の女の子がスタンディングオベーションをしたのを覚えている。

20年近く経った今でも、その時の感動や、そのときの会場の雰囲気を感じ出すほど、秋山さんの話は興味深く、数学を学ぶことは面白いと感じさせてくれるような講演であった。

Recurring 90th Anniversary

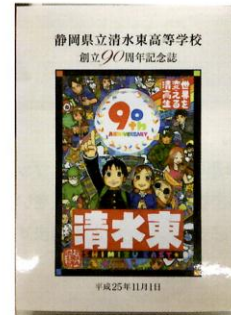
90周年回帰

望月 克洋 (高46回生)

90周年の時に生徒会担当として、記念VTRの作成に関わらせていただきました。生徒会執行部を中心に90周年実行委員会を立ち上げ、どのようなVTRを作るのか、連日に渡り会議を行い内容を精査したことが懐かしいです。

多くの同窓生の方々にご協力いただき、お持ちいただいた写真や資料をデータにし、当時の在校生の活動を撮影し、シナリオを作成し、VTRとして作り上げていきました。制作に関わった生徒達は睡眠時間を削り、勉強との両立に悩まされながら、頑張ってくれました。

90周年記念式典の中で上映されたVTRはまさしく



当時の実行委員会の生徒達の汗と涙の結晶であります。先輩方が築き上げてくださった「伝統」、自分たちが歩んでいる「現在」、そしてこれから清水東高校へ入学してくれる後輩達が創ってくれる「未来」をつなげたいというメッセージが、あのVTRには込められていました。そしてその思いがこの先ずっと清水東高同窓生の「歩み」となり、つながってくれることを期待しています。

☆☆ 清水東高 → 100 years to the future → ☆☆☆

静岡県立清水東高等学校同窓会

中途転出した方・退学した方の会員登録に関して

この度、代議委員会を通して、中途転出・中途退学された方も、在籍なさっていた証明がされれば正式に会員として入会いただけることになりました。ぜひ、該当されるお知り合いの方にお伝えください。

ただ残念なことに学校に残されている記録は、基本的に「卒業」された方のものになりますので、在籍していた証明が取れない場合があります。

この場合、各学年の同窓会委員の方に在籍していた証明をしていただいた上での受け入れを実施することになります。

卒業時のクラス代表、各学年の代議員の方に、依頼させていただきますのでご了承ください。

同窓会、卒業時クラス代表調査のお願い

上記に合わせ、卒業時にクラス代表に選出されていた方がどなただったかを、ホームページを通じてご連絡いただきたいと思います。ご本人でなくても、覚えていらっしゃる方はぜひご協力をお願いいたします。

情報提供はこちらから▶



午未会

清水東高
中21回生有志

●シミズ毎日 平成30年12月1日号より

米寿迎えた喜び 仲間とかみしめる

「戦争という厳しい時代を共に過ごした大切な仲間達と、米寿のお祝い——。静岡県立清水中学校（現県立清水東高等学校）を昭和23年3月に卒業し、今年88歳を迎えた皆さんが、9月に同窓会を開きました。

集まったのは、同窓生有志で結成した「午未会」13名の皆さん。卒業して社会人となり、生活が落ち着いた頃から集まりはじめ、これまでに野球大会や旅行、たけのご掘りなど、様々なイベントを行ってきたそうです。

学生時代は太平洋戦争のさ中。2年生までは勉学に励むことができたが、3年生に進級する頃には状況は一変。学徒動員で、工場などで



同窓生には経済学者の故・竹内宏さんも。この日は竹内さんの3回忌法要も併せて行われました。写真を持っているのが幹事の設楽さん。

働かされていたといひます。

「陣地構築のために、有度山で穴掘りをやらされました。昼に握り飯を二つ貰えるのが嬉しかったよ」と当時を振り返る。杉山忠治さんと高野重利さん。焼夷弾が当たり亡くなった同級生もいるなど、つらい日々を送ったと話します。

今はこうして仲間と会える喜びをかみしめている皆さん。3年前から同窓会の幹事を務める設楽齊さんは

「88歳まで生きて、仲間と集まることができて嬉しい。私にとって大切な時間です。この日集合できたのは「幸せな衆」と笑います。

同窓会では、亡くなった仲間の法要も執り行い、思い出話を花を咲かせた皆さん。設楽さんの「2年後の90歳では、どうする？」の問いかけに「集まろう」と元気に声をそろえていました。

4月11日にミヨコ・デイビーさんが高校へ表敬訪問

高校生在学中に英会話向上の為にボーディングスクール又はサマースクールにアメリカへ短期留学する高校生を支援すると表明されました。8月にはアメリカでの財団の取り組み（右記参照）を支援する、日本での財団が出来る予定。



8月にニューヨークへ行く2年生と美代子さん・鈴木校長先生

Miyoko Unno Davey

海野美代子さん（高5回生）による

ミヨコ&ジョン・デイビー 奨学金



- 2012年 設立 ※卒業年度及び卒業予定年度名前の後は出身高校・大学名
- ※2017年 副島智大君 立教池袋 MIT (学士) 卒業 (化学)
- 2018年 前田智大君 灘 MIT (学士) 卒業 (生物)
- 2019年 塩澤惠実さん 清泉インターナショナル MIT (学士) 卒業
- 2020年 未岡陽太朗君 筑波大附属駒場 MIT
- 2020年 岩崎光里さん 筑波大附属 MIT
- 2020年 小谷航平君 静岡 グリンネル
- 2022年 保呂ウズキ君 灘 MIT
- 2023年 三浦 舞さん 四谷雙葉 ワースモア

【対象】2020年秋に米国で学士・修士課程に留学を希望する方。
(科学・工学・経済分野)

【留学先】全アメリカ合衆国の大学

【応募締切】毎年5月

【支給額】各々の事情に応じて支給 最高5万ドル/年 返済不要

【問い合わせ】高25回生 堀谷 匠 (同窓会副会長)

メール horiya-co@po4.across.or.jp TEL 090-7020-7663

同窓会 報告

2018 懇親会 同級生との再会と思い知らされた情熱

2018年11月3日(土) 17:00~ ホテルアソシア静岡

平成30年度 同窓会実行委員長 大瀧 龍馬 (高37回生)



大瀧実行委員長あいさつ

清水東高を卒業して33年が過ぎた年に同窓会の幹事学年になります。卒業した頃には想像もできなかった52歳。それが、いつの間にかやって来ていました。卒業以来、連絡を取っていない仲間たちを探すことから、37回生の「同窓会懇親会」はスタートしました。そして、歴代の先輩方が成功に収めてきた同窓会を「立派じゃなくてもいい、可もなく不可もなく無難に開催出来れば何より」と私は一人心の奥で思っていました。開催日が近づくにつれて、私の思いとは裏腹に仲間たちは勝手に熱気を帯びて来ます。「そこまでやるの!？」と思うほど同窓会に力を注いでくれるのです。私達の年代は、仕事でも家庭でも地域でも何かと時間を割かれる事が多い時期です。同

窓会の準備は、ただのボランティアでなにか見返りがあるわけでは当然ありません。それなのに、愚痴一つ言わず笑顔で対応してくれている仲間を見ると、胸が熱くなる思いは一度ばかりではありませんでした。どうして、これほどまでに力を貸してくれるのか。ひとえに「清水東高愛」なのだろうと思います。

準備を進めていく中で、亡くなられた仲間・連絡を必要としない仲間の名前が報告されてきます。当初は、「久しぶりに集まって思い出話が出来たら嬉しいね」などと思っていましたが、30年の間にそれぞれの岐路があり、生活があり参加できない仲間がいる事を思い知らされました。今回参加して下さった方達よりも、参加したくても参加出来なかった方達の方がはるかに多いことを忘れてはいけません。

今年度は理数科50周年でもあり、参加者は400名を超えました。結果として盛況に開催することが出来ました。開催させて頂いて、高校時代には気づけなかった仲間一人一人の

個性や頼もしさを改めて実感しました。当初は後ろ向きだった私の思いでしたが、今では同窓会の準備に携わらせて頂いた事に心底感謝しています。人との縁とは素晴らしいものです。こんなに素晴らしい仲間と再会でき、そしてこれからの人生でもう一度新たな付き合いを始められる幸せを痛感しています。

最後になりましたが、諸先輩方・学校関係者・協賛広告を頂いた皆様のご協力が無ければ開催には至りませんでした。誠にありがとうございました。これからも、皆様の「清水東高愛」がより深いものになり、年代を超えた絆が強くなることを祈念いたしましてご報告とさせていただきます。



ボーカーロイド剣持秀紀君



吹奏楽部 OB. OG



応援団 OB



理数科50周年

同窓会長・校長を始めとする来賓6名のほか、理数科卒業生135名・現役1年生26名が出席

2018年11月3日(土) 同窓会懇親会前に開催

実行委員会 幹事代表
深澤 光 (理3：高25回生)

この式典は、2017年7月の関東地区同窓会にて学校・同窓会から理数科創設期の卒業生が中心となって企画できないか打診があり、2018年4月に理数科1～7(高23～29回生)有志が幹事となって実行委員会を立ち上げて開催に至りました。準備にあたり多大なるご支援をいただいた同窓会役員、高37回生同窓会実行委員の皆様へ心から感謝申し上げます。

清水東高の理数科は1968(昭和43)年に静岡県内で最も早く創設され、2018年の現役1年生は理数科51回生となります。還暦を過ぎた1～7回生が中心となって準備を進めたためか、50～60代の出席者が85%を占めました。理数科卒業生は県外の大学に進学し、そのまま就職してしまった人が多く、同窓生の縦・横の繋がりが少なくなっており、案内が届かず、直前になって式典開催を知って参加して下さった方もいました。

式典は、鈴木照彦校長と中澤通訓同窓会会長から祝辞をいただいた後、

伊口理数科長から『理数科の変遷と現状』、峰岸龍さん(高64回生)から『いまさら高校数学入門』、安倍徹さん(高24回生)から『静岡の教育に携わって』と題して講演していただきました。また、学校の計らいで現役1年生にも式典に出席して貰うことができたことから、卒業生の城所俊一さん(高29回生)、赤倉早苗さん(高30回生)、谷澤満さん(高46回生)から現役生に向けて『社会に出て役に立った理数科での勉強』についてスピーチをしていただきました。式典後、現役生との懇談の場をもつこともできました。赤倉さんが在校時のエピソードを紹介し、『理数科で幅広い知識を身に着けることは、女性の今後の人生に役立つ』と女子生徒にエールを送ったことは、静岡新聞の記事で紹介されました。

式典後には世代毎4グループに分けて来賓・現役生と共に記念写真を撮りましたが、紙面の都合で掲載できないのが残念です。また、最近の理数科は、クラス全員で映画を製作、

文化祭の展示で上映するのが恒例となっているとのことでしたので、式典開始前に理数科48(高70回生)が製作した映画を上映しました。

同窓会懇親会は、大勢の理数科卒業生が参加したこともあり、高37回生同窓会実行委員の皆さんが別室でテーブルを囲まなければならないほど盛況となりました。学年を超えて、道志村合宿や体育祭での騎馬戦などの思い出話に耽りました。同窓生と話をしてみると、仕事上の関わりがあったり、職場や住んでいるところが近い人もいました。この同窓会を機に、清水東高卒業生としての絆が深まったのではないかと思います。

同窓会の後、多くの方々からお礼のメールをいただきました。二次会に行ったクラスも多く、久々の再会の喜びに浸ったようです。毎年、静岡や東京などで同窓会が開催されていますし、清水東高は4年後には創立100周年を迎えるとのことですので、このような機会にまた旧交を温めることができればと思います。



司会の村松幹子さん(理24:高46回生)



伊口 靖 理数科長(高30回生)



実行委員の皆さん(撮影者も)

同窓会支部より

北海道支部総会

北海道大学1年
大村 楓(高69回生)



今回私の清高同窓会初参加のきっかけは、偶然同じサークルに所属していた清高OBのH先輩からのお勧めによるものでした(ちなみに本人は今回来ていません)。自分と同じ清高出身の同期や先輩から色んな話を聞くのも面白そうと思い、また高校時代(特に課題研究で)お世話になった西野先生が来るということもあって、参加することに決めました。当日足を運ぶと、まだお会いしていなかった先輩方や西野先生と、現在の北海道生活に関する話などで大いに盛り上がりしました。

今回訪れてみて驚いたのは、出席していた方々の何名かは、現在北大で教授をされているということでした。身近なところに清高OB・OGの方がこれほどいるとは、出席前は想像もつきませんでした。解散時まで色々な方から興味深い話を聞かせてもらって、非常に充実した時間を過ごせました。

最後になりましたが、この4年間を悔いのないものにするために、さらに精進していきたいと強く感じる非常に良い機会になりました。

〈連絡先〉

mail: hiro.miyasaka@nifty.com (宮坂)

北海道支部 2019総会

日時: 2019年10月12日(土) 午後6時～

会場: ホテルポルスター札幌

札幌市中央区北4条西6丁目

TEL: 011-330-2531

URL: <http://www.polestar-sapporo.com/>

会費: 学生 2,000-3,000円

学生以外 7,000-10,000円程度

(人数により変動します)

由比清水東高会

会長 川島 眞(高7回生)



今年の由比清水東高会総会は鈴木校長先生、同窓会の望月先生、中澤同窓会長さん、他地域から岳南清水東高会のご出席を頂き開催できました。

校長先生は野球部、ハンド部等の活躍をとおして生徒の活動状況、当面する教育課題の教師の働き方改革、大学入試の問題等、学校態勢の取り組みを話されました。

講演会は会員の望月一民さんが浮世絵の歴史的背景や鑑賞の仕方について、「広重ミステリー」を五つにまとめた講演でした。例えば、広重は歌川が安藤か、作品を参考に広重は実際に東海道の旅をしたか、また異なった三種類の「蒲原 夜の雪」をクイズ形式で示し関心を高め、次回の総会での講演を期待する要望ができました。

楽しみの懇親会は、会員から美しい缶詰セットの土産、珍しい海産物、季節感あふれるピワの提供等、酒は地酒の生酒で大いに盛り上がりました。懇親会が始まると、学校関係の皆様や他地域の皆さんとの交流も盛んになり、「世界の四方」の絆が一層強まった感じがしました。

結びに、2023年には母校創立百周年を迎えます。由比清水東高会会員の協力を得て一層の充実・発展に努め、記念の懇親会を開催したいと思います。

〈連絡先〉

TEL 054-375-2594 川島 眞

関西支部新年会

支部長 堀 晶彦(高29回生)



恒例の関西支部新年会が、去る1月14日(祝)、大阪梅田「グランド白楽天」にて、清水から浅羽副校長先生、市川同窓会副会長、深沢同窓会監事をお迎えして、総勢31名で開催されました。

今回、インフルエンザにて参加予定だった会員1名、望月先生が残念ながら直前にキャンセルとなりました(来年のご参加お待ちしております)。乾杯の後、副校長先生から近況報告をいただきました。いつもは運動部の活躍がトピックでしたが、今年は新聞部の「静岡県高校新聞コンクール」最優秀賞受賞の紹介で、大いに盛り上がりました。ご持参いただいた新聞を拝見して、丁寧な取材と構成に参加者全員が感心しきり、歴史ある新聞部の今後の活躍に期待です。

続いて、今回初参加の三井、若杉岡氏(高29)、20年ぶり(?)に参加の笠井氏の自己紹介の後、リレー方式で多くの参加者から近況報告があり、とても和やかな新年会となりました。予定していた2時間半はあっという間に過ぎてしまい、最後に恒例の校歌斉唱・応援エールにて、会は終了しました。

来年も、成人の日に大阪で新年会を開催する予定です。関西在住の方、飾らない会ですので是非ご連絡下さい。

〈連絡先〉 関西支部長 堀 晶彦

TEL: 090-6203-1004

mail: compassrose1707@gmail.com

第32回 関東地区同窓会 総会・懇親会報告



～今、時代は「令和」に！～

2019年6月8日(土) 於：明治記念館

参加者 150名！企業研究会も同日開催。
大学生・大学院生13名の参加で大盛況！

幹事学年 昭和38、39年生まれ
担当幹事代表 望月昭良（高34回生）



関東同窓会 大川会長



清水東校長 鈴木照彦様

当日は学校祭で、写外を片手にご出席くださいました。



同窓会会長 中澤通訓様

創立100周年記念行事のお話を交えご挨拶頂きました。



【司会】

幹事学年（高34回生）の疋田時久さんと、柏原智子さんが進行役として会を盛り上げてくれました。チャイナドレス姿の柏原さんはとても素敵でした。

【講演会】 中国庶民のスマホ生活って、実際どうなってるの？

講師：清華大学・野村総研中国センター
理事・副センター長 川嶋一郎 氏（高34回生）



中国でスマホがどのように生活に組み込まれているのかを、実際にスマホを操作しながら、説明頂きました。とてもリアルで大好評でした。

フレッシュな清高健児たちに会場は興味津々！



学生の参加者増加を目指して活動してきました。今年は昨年より多い13名の大学生・大学院生が参加しました。

参加した学生の皆さんにステージ上で将来の目標を語って頂きました。とても頼もしい後輩達です。



親子程歳の離れた先輩と後輩です。世代を越えた交流が着実に進んでいます。在校生の皆さん、卒業したらお誘い合わせの上、ご参加ください。

【来年度開催のお知らせ】
2020年6月27日(土) 16:00～
於：明治記念館

東京オリンピック・パラリンピック開催直前の東京に多くの清高健児が集まっていただけのことを楽しみにしています！

代表幹事バトンタッチ



望月昭良（高34回生）



中村健治（高35回生）

同窓生の活躍



これからの日本の 少子高齢化に向けて

三明機工株式会社
代表取締役社長

久保田 和雄（高23回生）

深刻化する労働力不足を背景に産業用ロボットの需要が高まる中、それらのロボットを制御し製造ラインに自動化を行うためのシステムを構築する「システムインテグレーター」の重要性が以前にもまして高まっています。

三明機工は「Sler」として様々な企業に産業用ロボットを活用した自動化システムを提供しています。昨年の7月13日に日本の産業界で不足していますシステムをまとめる人材、いわば Sler を育成し、日本にロボットを通して産業改革を推進すべく FA・ロボットシステムインテグレーター協会を設立しました。設立にあたり初代会長に選出されました。現在全国200数社の会員を有する大きなうねりとなっております。

私は現在週に3回は経済産業省・機械振興会館・また様々な地方自治体の開催しますロボットに依る社会実装に関する講演等に奔走しています。そんな中でも暇を見つけて同期の仲間と今でもゴルフや飲み会を楽しんでいます。今年で67才になりますが、まだまだ同期も頑張っていますのでお互いに励ましあっていつまでも若々しく刺激しあいながら70才代を迎えたいと思います。これからも事業を通じてお客様と社会の生産性の向上に貢献して行きたいと考えています。SIに興味の有る方は是非お声がけ下さい。

昭和46年 武蔵工業大学 工学部機械工学科卒業



2013年3月地域未来牽引企業に認定され、世耕経済産業大臣より表彰されました。



建築に進んだきっかけ、 故郷との縁

石本建築事務所 設計監理部門
建築グループ 部長

柿原 由紀子（高41回生）

東高の仲間たちは、数学科志望だった私が建築に進んだとき、意外に思ったでしょう。3年生の文化祭で「ユートピア：理想都市」をテーマに、みんなで大きな模型を作った時、建築の楽しさに「目覚めてしまった」ようです。今は石本建築事務所で、建築づくり・まちづくりに関わっています。

最近のプロジェクトを2つ。

ミラノ万博(2015)では立体木格子が特徴の日本館の設計を担当しました。日本の伝統技術である木組みを3次元で展開し、合理的で美しい形を見つける過程で、数学的発想が役立ちました。「食」がテーマの万博には、清水の料理屋の娘としては「縁」を感じ、会期中は静岡茶も振舞われ、ミラノと清水がつながった思いがしました。

昨年、日本図書館協会の建築賞をいただいた市立小諸図書館は、市民のみならずと対話を重ねて作った、コンサートも落語も、はたまたレーシングカーの展示もしてしまう面白い図書館です。小諸は島崎藤村ゆかりの地ですが、竣工記念コンサートで藤村作詞の「椰子の実」が奏でられました。「やしのみ」は、清水ではお昼のチャイムで流れますね。郷愁とともに、高校時代のように、おながい瞬間でもありました。

いろんなご縁を大切に、これからも建築を作って行きたいと思います。



上/ミラノ万博：日本館
下/小諸図書館





緑に憧れ 造園の世界へ

株式会社グリーンマスターズ清水
代表取締役

佐野 忍 (高22回生)

大学卒業後、緑に憧れ造園の世界へ進みました。造園会社では都市公園から個人邸まで多くの工事を担当。代表的なのは静岡城北公園、静岡県立大学そして日本平運動公園です。

1992年Jリーグ発足の前年に建設会社に移り、芝生部門を立ち上げ日本平スタジアムのピッチ改修工事を受注。施工は市内業者だけで行い完成させ、それを機に仕事が増え専門会社として15年前に独立しました。

国内にはJFA公認のナショナルトレーニングセンターが3箇所あります。清水のJステップ、堺のJグリーン、福島のJヴィレッジで、全て当社の設計施工。国内業者で3大トレセンの施工実績があるのは当社だけです。

維持管理ではIAIスタジアム日本平で9回、NACK5で1回Jリーグベストピッチ賞を受賞し、日本一の品質を誇っています。

昨年は御前崎で栽培した新種のセレブレーションを日産スタジアムに導入、2019ラグビーワールドカップ決勝で使われます。

平成22年に清水ロータリークラブに入会し、今年には会長を務めています。7月からは静岡と清水を束ねるガバナー補佐を務めます。

いつかIAIスタジアム日本平のピッチ上でエスパルス監督を胴上げしたいと思っています。その監督が清高のOBなら最高です。



日本一と言われているIAIスタジアム日本平の芝生



イタリアに魅せられて 取材する側からされる側へ

南イタリア魚介料理専門店
「ラ・スコリエーラ」共同経営者

深澤 菜月(本名:貴子 高38回生)

大学卒業後、出版社の子会社に入りましたが、すぐにフリーランスに。『JJ』『Oggi』『FRaU』『BAILA』『Domani』『VOGUE』等々、女性誌の記者と編集者として、世界中を駆けまわらせて戴きました。

中でもイタリアに特に魅かれ、言葉ができるようになってくるとますますイタリアの仕事ばかりになり、渡伊歴は45回に。「イタリア アウトレットガイド」(96年小学館刊)を出版したり、料理誌『dancyu』のイタリア料理ページに寄稿させて戴いたり、いわば「食べ手のプロ」だった私が、'03年に「ラ・スコリエーラ」(東京・赤坂)をオープン。今度は「作り手のプロ」になりました。

'97年の『dancyu』イタリア料理特集号に、「これからのイタリアンは地方料理の時代になる」と書いています。そうしたら10年後の'07年、料理誌三誌が「イタリア地方料理の時代」という特集をこぞって掲載。うちも南イタリア料理の旗手として二誌にお取り上げ戴きました。10年かかったけど、私の予言は成就しました。しかも、自分のお店が載るといっておまけつきです！

取材で訪れた外国で「この国ではこれが和食と思われるのか」と泣きたくなるような和食店を山ほど見て来た私は、自分がやるなら絶対に、イタリア人に本物だと言ってもらえる店にしようと思ったのですが、嬉しいことに12年にイタリア政府から認証マークを受賞。

記者時代は「読者のために」一生懸命選んでいた情報を、今は「お客様のために」こんなお店があったらいいな、を体現しようと、17年目に入った今もまだまだ挑戦中です。

やりくりは大変ですが、雑誌の世界で培った「常に時代の半歩先を行く」を意識しつつ、新時代にどうマッチさせていこうかと、今も能取りにワクワクしています。



左/広々と明るい店内
右/タイトルの看板にカジキ

青春交友録

40年以上続く同窓会



西村 光二
(高27回生)

昭和50年3月卒業の私達にとって、高校3年生の7月7日は一生忘れられない日となりました。七夕豪雨です。静岡から国鉄で通学している西ヶ谷嘉明君が、朝、江尻に住んでいる私の家に自転車であつたのです。何事かと思ひ理由を聞くと、清水の街が海になっているというのです。あわてて外に出ると、家の前の道路(旧東海道)は異状なかったのですが、巴川にかかる大正橋から清水銀座までは完全に水没、ゴムボートが往来しているのです。聞けば、西ヶ谷君は国鉄の巴川鉄橋を、増水した巴川を真下に見ながら、自転車をかついで渡ってきたというのです。さすが軟式テニス部の静岡県代表、根性があると感心しました。

このような状況で、学校も休みと思ひながらも登校しました。グラウンドにはヘリコプター、自衛隊車両、プールは自衛隊員の浴槽と化していました。消息の分からない地域もあり、数日間は休校になりました。

そんな出来事を経験した私達も3月に卒業、東に西に離れ離れになったのですが、西ヶ谷君、浅井伸祐君、林俊夫君等と1年に1回は会おうと約束。最初は夏に5~6人でささやかな同窓会を開いていました。しかし、もっと多くの同級生に会いたいと思ひが募り、正月に開催すれば集まりやすいのではないかということになり、1月2日18時半に開催することになったのが30年前のことです。

今年も静岡市葵区昭和町「さわ」で開催、30数名の同級生が参加しました。毎年、新しい顔が増え、最初は誰か判らなくても、じっと見ていると学生時代の顔に戻っていくのが不思議です。白髪の前も黒髪に見えてくるし、薄くなった髪もふさふさに見えてくるのです。40年以上続いている同窓会、これからも50年、60年とできる限り続けていきたいと思っています。27回生の皆さん、来年も1月2日18時半から静岡の「さわ」で同窓会を開催します。特に連絡なしでも構いません。ぶらりと参加してください。

タイムカプセル

温故知新 ~独身寮症候群~ 宮地 武彦 (高38回生)



独身寮症候群の4症例 京都清水寺にて撮影

旧清水市には「独身寮症候群」という風土病が流行した時代があった。私自身、高校2年生の4月に罹患し1年間闘病した。同級生には2年もの闘病生活を送る者もいた。あの闘病時代を振り返り、令和の時代にこの疾病を報告する。

独身寮症候群の発症は、昭和~平成の時代に秋吉町に集中してみられ、好発年齢は16~18才(高2~高3)、約90名の理系男子にのみ発症した。病因は不明。発症は同地区にある清水東高生に集中し、環境要因が主因と推定されている。遺伝性はない。身体的特徴や検査異常はない。女子のいない環境のため言動や身なりは粗野であるが、行動や思考は単純で幼い。一方、注目を集めるために異常行動を示す症例もあった。報告されている異常行動には、夜間校舎内で長時間にわたり集団で踊りつづける民俗舞踏病や女性教師の担当授業で躁状態となり、学生ズボンを下ろして授業を受ける露出症などがある。このような異常行動のためか、修学旅行では独身寮症候群の2年生47名のみが他のクラスとは異なる旅館に隔離される事件があった。

根本的治療はない。学校祭などで女子と交流すると、一時的な症状改善をみるから不思議だ。卒業とともに自然寛解することから生命予後は良好と考えられている。社会人となった後に独身寮症候群が再発する症例もある。

今回は私の視点から報告した。現在では診られないこの疾患の理解のためには他の罹病者からの多面的な報告が待たれる。

The Nishigai Press

株式会社 ニシガイ

〒424-0949 静岡市清水区本町12番6号
Phone 054-352-2188

シエカの就職応募サイト

SJCTE

新卒採用 人材紹介
教育研修 採用ツール

静岡県の転職エージェント
SJCTナビキャリア

SJC 株式会社 就職情報センター

〒422-8051 静岡市駿河区中野新田57-43
TEL.054-281-5566 FAX.054-284-8310
http://www.sjc-net.co.jp info@sjc-net.co.jp

新卒から中途まで
静岡県での
就職と採用を
コーディネート

！ 生徒の知らない話あれこれ



ねばれ走れ清水東… 「文武両道」をめざして

鶴飼 義昭 (高18回生)
昭和59年～平成8年勤務
国語・ソフトテニス部
現在：浄土宗・法岸寺住職 (清水区)

かつての学び舎に、よもや教員として戻ってくるとは。戸惑いと緊張感をもって赴任した私を迎えてくれたのは、国立競技場にはためく校旗と轟きわたる校歌の映像でした。

サッカー部の全国高校選手権準優勝、優勝、準優勝の快挙の余韻が残る母校は、様々な校内行事や学習活動に、何か大きな力が漲っているようでした。「文武両道」を目指して邁進する母校。誇らしくもある一方私の中にはその意義を理解しているとは言えないものがありました。

しかし、奇しくも創立70周年の記念誌編集を任されたことで、母校を知る有難い機会をいただいたと感謝しています。本校の歴史をひも解く中、それは「百世不朽」の碑に表された報恩の思いであり、創立50周年記念碑の「景行仰止」に象徴される遅さです。

もうすぐ創立100年。「金剛の意志身を鍛い 徳を磨かん 智を積まん」の校歌と共に、この理想に向かって努力を

重ねてきた生徒と教師の闘いの歴史がありました。

長年母校の教壇に立たれ、サッカー部を育てられた勝沢要先生の著「イレブンよ熱き大地をかけろ」には、そのことが明確に示されています。「私がこれまで栄冠を手にしたことはほんの数回、多くは試合に負け、時には浪人を覚悟で涙ながらに卒業していった生徒たちとの敗戦と挫折の歴史でもありました。しかし一度も陽の目をみないで卒業してしまった生徒の中にこそ、艱難辛苦に耐えて、強い精神力で逆境をばねのけて、自分の目指した道を切り拓いて行った者が多かった。敗者復活戦を見事に勝ち抜いた男たち一長い目でみればこれもまた立派な一つの文武両道である。」と。

本校の大応援幕「ねばれ 走れ、清水東」のもと、さらなる母校の発展と縁ある方々のご活躍を祈ってやみません。

随想 ～縁を紡ぐ～

再会 多和 浄 (高39回生)



女子バスケットボール部や同学年のランチ会があり、約30年の時を経て、同級生や先輩と会う機会に恵まれた。

当然、誰もがそれなりのお年頃。なのに、みんな明るくて、優しく、魅力的だ。きちんと生活している人が持つ、キレイな空気感をまとっている感じ。

話をしてみれば、流れた年月なりに、いろいろなことが起きている。仕事や家族の課題を抱えていたり、子育て真っ最中だったり、それぞれだ。それでも、朗らかに笑う姿を見て、「10代半ばまでに身に着けた基本的な人としての姿勢 (のようなもの) は変わらないのだな」と合点した。

だから、彼女たちは高校生の頃と同じ空気感を持ち続けることができるのだろう。次の再会を楽しみにしている。みんなの明日が良い日でありますように！

絆ルーム



人生は、パートナーがいると広がりができる。結婚していると深みができる。と信じて、よき縁のために活動しています。「絆ルーム」では、1対1のご紹介に徹底しています。会員様同士のご縁が結ばれるよう活動しているのですが、在籍中に会員以外の方とご結婚された方が何人かいらっしゃいます。いろいろな方とお話するうちに、ご自分のことを見つめ直したり、置かれている環境の見方が変わったりして、ご縁があったようです。これも「絆ルーム」の効果と自負しております。現在会員数は静岡市内在住の方が約60名、静岡市外および関東圏在住の方が約15名、男女ほぼ同数で年齢は20代から50代です。会員数を増やすことが、よいご縁のサポートになることは間違いないので、この秋、説明会を開催します。ぜひ、同封のチラシをご覧ください。

清水東高同窓生の紹介状があればどなたでも入会できます。
同窓生スタッフが1対1でおひきあわせをサポート！



私たちがサポートしま～す♡

絆ルームは営利目的の事業ではなく、同窓会の社会貢献事業です。諸費用はすべて事業運営にあてています。スタッフは同窓生有志のボランティア、親身になって相談にのります。



絆ルーム

住所：清水区巴町9-9 Pあり
開室：第1、3金・土 13時～17時
電話：070-5330-7191
mail: kizunarium@shimizu-higashi.com
費用：登録料1万円 (2年間有効) + 年会費2年分2万円 = 合計3万円

文藝春秋7月号『同級生交歓』に 理数科の先輩方が登場！

昭和51年卒 (高28回生)

「三年間同じクラスで苦楽を共にした仲間としての絆を大事にしつつ、社会に貢献したい」



写真右から

- ・岩間芳仁 (財務会計基準機構代表理事常務・事務局長)
- ・桑原孝之 (イムス横浜狩場脳神経外科病院副院長)
- ・古川敬芳 (しずおか葵の森クリニック院長)
- ・田畑伸一郎 (北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授)
- ・清水謙多郎 (東京大学大学院農学生命科学研究科教授)



就職支援誌 静岡で働こう 2019年度版

5年前、清水東高単独でスタートした就職支援誌が成長して、静岡市内26のすべての高校同窓会で作成しています。
掲載企業156社。新1年生から4年生まで配布しています。

平成30年度 SSH 基礎講座開催

平成30年度 SSH 基礎講座「プロフェッショナルと語る会」が、キャリア教育として平成30年10月27日(土)に1年生全員を対象に行われました。講師は10名。



目的は本講座により、生徒が目指す将来像をより具体的に描けるようになり、学習や進学あるいは勤労に対して新たな意義を見出し、主体的に学ぶ姿勢が高まることとあります。



母校のたより



女子ハンドボール部

5月25日(日)に行われた県高校総体準決勝では、静岡農業高校に23-15で勝利し、決勝へ進みました。決勝の相手は富士高校でした。前半は優勢に試合を選び10-6で折り返し、勝利を確信しました。しかし、後半のはじめに逆転を許すと、そのまま追いつくことができず、18-20で惜敗しました。

目標としていた全国大会出場は果たすことが出来ませんでした。東海総体への出場権を得ることができました。

日頃より、多くの皆様の御協力、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

新チーム発足から、期待されながらも新

人戦県大会4位や総体中部地区予選では3位などなかなか結果に結びつかず、悩んだ時期もありました。しかし、最後まで全国総体出場を目指し、努力を続けてきました。その結果、県高校総体決勝という舞台上で、多くの保護者、友達、先生方の応援の中で、試合ができました。そして、多くの人を感動させるような試合ができたことが、本当にうれしく思います。その姿や思いは、後輩に受け継がれていくと信じています。

スポーツと勉強の文武両道を目指し、1日1日を大切にしていきたいと思えます。引き続き応援よろしくお願いします。

【小柳津奈】

弓道部

全国高等学校弓道選抜大会出場

11月11日に行われた県高等学校新人弓道大会で本校2年の前田奈津希が個人優勝に輝きました。

予選、準決勝とすべての矢的的中させ、単独トップで決勝に進出しました。決勝戦で2本外したものの、その後の優勝決定戦

では他校の選手が1本引くことに脱落していくなか、すべての矢を中て堂々の優勝でした。その結果、全国選抜大会、東海選抜大会への出場を果たしました。

第37回全国高等学校弓道選抜大会は岡山県「ジップアリーナ岡山」を会場に12月24日～26日に実施されました。

個人戦は各都道府県から100名の選手が参加します。予選、準決勝では規定的中数をクリアしなければ敗退となります。今年度は準決勝が31名、決勝は16名まで絞られました。



平成31年3月卒業生の進路状況 主な大学の延べ合格者数 (現役・浪人合計)

■国立大学									
北海道	1	東北	8	筑波	3	千葉	3	電気通信	2
東京	2	東京医科歯科	1	東京農工	1	横浜国立	4	金沢	2
信州	6	静岡	47	浜松医科	5	名古屋	6	名古屋工業	4
京都	3	大阪	4	神戸	3	岡山	1	広島	1
九州	5							国立大学計	153
■公立大学									
首都	1	横浜市立	3	静岡県立	16	大阪市立	4	大阪府立	4
兵庫県立	4							公立大学計	42
■私立大学									
青山学院	5	北里	5	慶應義塾	7	駒沢	10	芝浦工業	16
成蹊	3	専修	10	中央	19	東京農業	21	東京理科	27
東洋	10	日本	15	法政	14	明治	21	明治学院	8
立教	11	早稲田	15	南山	2	同志社	12	立命館	49
関西	7	関西学院	4					私立大学計	589

平成30年度転退職者一覧 (敬称略)

【退職者】									
高井 利之	教頭	清水南高校 (再任用)	鳴海 晶	理科	市立沼津高校	大畑 雅弘	数学	静岡東高校	
石川 文男	数学	静岡東高校 (再任用)	藤田香于里	理科	磐田北高校	新井 悠可	数学	新規採用	
佐藤 正典	定理科	静岡高校 (再任用)	軒田 隼人	体育	静岡農業高校	押尾 純也	理科	伊東高校	
【転入者】									
川口 量子	国語	清水桜が丘高校	小川原正樹	英語	静岡東高校	興津 拓人	理科	下田高校	
前田 裕美	社会	清水西高校	加藤 博己	社会	科学技術高校	伊丹 淳	理科	静岡市立高校	
小林 弘樹	社会	松崎高校	内藤 孝	体育	新規採用	中山 千仁	英語	静岡城北高校	
杉山 清隆	数学	藤枝北高校	宮下 豊	社会	榛原高校	谷戸 涼子	英語	清水特別支援学校	
香川 朋博	数学	静岡中央高校	加藤 博己	社会	科学技術高校	橋本 寧	定教頭	袋井高校	
西野 宏治	理科	科学技術高校	藤澤 徳芳	数学	静岡高校	米澤早也	定理科	磐田北高校	

52歳 になると年1度の「懇親会」幹事が回ってきます★

よ3しく
願います!

- 令和元年度 懇親会当番学年 38回生(52歳)
- 令和2年度 関東地区総会当番学年 35回生(56歳)

通例、準備は5年前くらいから。

11月の「懇親会」は52歳のとき、6月の「関東地区総会」は56歳のときに、それぞれ当番学年として幹事を担当します。

今年度は38回生が「懇親会」を、34回生が「関東地区総会・懇親会」を担当。いずれ、自分の学年が担当することを視野に入れ、イベントの企画を練ったり、会場を探したり、講師候補等に打診したりということを早めからやることが成功の秘訣です。当番になる5年前くらいから準備を始める学年もあります。百聞は一見にしかず。一度「懇親会」や「関東地区総会」に参加し、自分たちが担当するときのイメージをふくらませてみませんか? 同窓会報「懇親会」当番学年を中心とした3学年で編集しています。



同窓会役員 (2019年7月現在)

会長	高15	中澤 通訓	代議員	高35	丸茂 龍正
副会長	高15	市川 公勇	〃	高35	大川美代子
副会長	高18	鍋倉 伸子	〃	高36	渡邊 久寿
副会長	高20	薩川 諭	〃	高36	横田 敬子
副会長	高21	山田 訓史	〃	高36	植田 宏
副会長	高25	堀谷 匠	〃	高36	川端 紳之
顧問	高3	望月 聡	〃	高37	大瀧 龍馬
監事	高20	深澤 洋一	〃	高37	川井田智英
監事	高33	稲名 輝	〃	高38	望月 健一
校内幹事	高46	望月 克洋	〃	高38	杉山 敏
校内副幹事	高46	村松 幹子	〃	高39	望月 誠司
校内副幹事	高46	渡邊 勝己	〃	高39	友井美有紀
〈定時制〉					
会長	定8	立川 岸夫			
副会長	定11	杉山 賢			
幹事	定18	漆畑誠之助			

※上記名簿に変更・間違いがありましたらHPの連絡フォームからご連絡ください

部活動の成績

運動部

■弓道部

- <秋季大会県大会>
- 女子団体 3位
- 男子団体 8位
- <総体中部大会>
- 団体戦 7位 県大会出場
- 個人戦 望月・中村組 9位
- 男子個人戦 前田 優勝
- <東海選抜大会>
- 女子個人戦 前田 決勝進出 6位
- <全国選抜大会>
- 女子個人戦 前田 決勝進出 10位
- <総体県大会>
- 女子個人戦 鮫島 6位
- 小濱 8位

■剣道部

- <総体中部大会>
- 男子団体 10位 県大会出場

■サッカー部

- <選手権県大会>
- ベスト8
- <総体県大会>
- ベスト8
- <総体中部大会>
- ベスト8

■山岳部

- <総体県大会>

- <新人戦中部大会>
- ダブルス 木村・望月組 19位
- 県大会出場
- <総体中部大会>
- ダブルス 木村・望月組 16位
- 県大会出場

- <総体県大会>
- 団体戦 3回戦進出
- ダブルス 木村・望月組 2回戦進出

- 男子バスケットボール部
- <新人戦中部大会>
- ベスト8
- <新人戦県大会>
- ベスト16
- <総体中部大会>
- 3位
- <総体県大会>
- 6位

- 男子バレー部
- <全日本選手権県大会>
- ベスト32
- <新人戦中部大会>
- 10位
- 県大会出場

- <総体中部大会>
- 10位
- 県大会出場

- 男子卓球部
- <総体中部大会>
- ベスト8

- 男子ハンドボール部
- <新人戦県大会>
- 3位
- <総体県大会>
- 準優勝
- 東海大会出場

- 女子ハンドボール部
- <総体県大会>
- 準優勝
- 東海大会出場

- 野球部
- <秋季県大会>
- ベスト8

- 陸上部
- <総体中部大会>
- 新井 走幅跳 6位
- 清水 棒高跳 3位
- 今泉 八幡競技 2位
- 渡辺 やり投 4位
- 堀内 三段跳 4位
- 男子4×100mリレー
- (鷗津、行徳、新井、齊藤) 6位

- 他 計17名 県大会出場

- 定時制サッカー部
- <静岡県定時制秋季体育大会>
- 4位
- <静岡県定時制春季体育大会>
- 3位

前田は順調に勝ち進み決勝戦まで進出しました。決勝戦では10位タイの位置まで詰めたものの入賞の8位目前で敗退となりました。悔しい思いと全国大会でも戦えたという実感の両方を味わいました。マネージャーとして帯同してくれた部員やネット中継を観て応援してくれた仲間たちも興奮とともに終えた大会となりました。

前田の全国大会を経て、部員たちの全国への意識はより高まっています。次は団体戦で全国に行くのだと日頃の稽古に励んでいます。

弓道では技術を磨くだけでなく礼儀作法などの武道の精神も修養しなければなりません。何より日頃から支援してくださる方々への感謝の思いを忘れずに活動してまいりますので引き続き応援をよろしく願います。 【監督：白鳥 貴久】



男子ハンドボール部

私たち男子ハンドボール部は、全国大会出場を目標に掲げ日々練習に取り組んでいます。勉強にも全力で取り組み高いレベルでの文武両道を成し遂げています。

5月18・19・25・26日に行われました県高校総体の結果ですが、2回戦天竜高校を25対11、準々決勝の御殿場高校を23対20、準決勝の伊豆中央高校を17対15で下し、見事決勝へと駒を進めることができました。こ

文化部

- 囲碁部
 - <静岡県高総体文芸部部門>出場
 - 男子個人の部B 樋口
 - 女子個人の部B 鷺巣 狩野
 - <静岡県高校囲碁新人十傑戦>出場
 - 男子個人の部B 樋口 4位
 - 男子個人の部C 小室 5位
 - 女子個人の部 鷺巣 狩野
 - <静岡県高校囲碁選手権大会>出場
 - 女子個人の部 鷺巣 狩野
 - 十三路盤の部 西ヶ谷 増田
- 英語部
 - <静岡県高等学校 英語対話弁論大会>
 - 勝又・高橋 2位
- 音楽部
 - 県高文連器楽・管弦楽専門部
 - 第22回演奏会出場
 - 第43回全国高等学校総合文化祭 出場決定
- 自然科学部地学班
 - 菊池 地学オリンピック本大会出場
- 自然科学部物理班

- 生徒理科研究発表会県大会
 - 最優秀賞 全国大会出場決定
 - 第35回山崎賞
 - 日本物理学会J rセッション
 - ポスター形式による学会発表
- 自然科学部化学班
 - 加納・山下 化学グランプリ2018
 - 日本化学会東海支部長賞
- 恵・森下 生徒理科研究発表会
 - 県大会最優秀賞・第35回山崎賞
- 石田・細野 生徒理科研究発表会
 - 県大会出場・第35回山崎賞
 - ・静岡大学FSS参加
- 近藤・多々良 生徒理科研究発表会
 - 県大会出場・第62回静岡県学生科学賞県科学教育振興委員会賞・第27回東海地区高等学校化学研究発表交流会優秀賞・第36回関東支部化学クラブ研究発表会招待講演
- 清水開・宮田 第35回山崎賞
- 清水彩・中山 静岡大学FSS参加
- 自然科学部生物班
 - 白鳥 静岡県学生科学賞
 - 県化学教育振興委員会賞

- 写真部
 - <静岡県高等学校写真コンクール>
 - 団体部門 優良学校賞
 - 個人部門 松永「君と夏」奨励賞
 - 全国大会出場決定
 - 菊島・石崎・松永 入選
- 書道部
 - <岐阜女子大学全国書道展>
 - 芦澤 書道展賞
 - 渡部 特賞
 - <国際高校生選抜書展>
 - 国内部門 浅井・泉山 入選
 - <中部地区新春書作展>
 - 川村 中部書道専門部会長賞
 - 西井 優秀賞
- 新聞部
 - <静岡県高校新聞コンクール>
 - 最優秀賞
 - <全国高校新聞年間紙面審査賞>
 - 奨励賞 全国大会出場決定
- 吹奏楽部
 - <静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト中部地区大会>
 - サクソフォン四重奏 銀賞
 - 打楽器五重奏 銀賞

- フルーツ三重奏 銀賞
- <静岡県高等学校吹奏楽コンクール県大会> 銀賞
- パソコン部
 - <情報オリンピック日本予選>
 - 青山・牧田・長島 敢闘賞
- 美術部
 - <静岡県高等学校美術・工芸展>
 - 山梨・市川 優良賞
 - <国土 緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール>
 - 市川 静岡県教育委員会教育長賞
 - 全国コンクール出品決定
- 放送部
 - <NHK杯中予選>
 - アナウンス部門 杉山 3位
 - 望月・西ヶ谷 入選
 - 朗読部門 山下 入選
 - ラジオドキュメント部門 「トビタテ!世界へ」1位
 - 創作ラジオドラマ部門 「ほくらの部活なめんなよ」2位
 - 以上 県大会進出

す。本校OBが指導を担当し、小学生の男女を対象に、毎週日曜日15時から約2時間、旧体育館で元気よく活動しております。興味のある方は是非見学に来て下さい。

【監督：内藤 孝】

定時制

静岡県定通制生徒生活体験発表大会

静岡県定通制高等学校長賞

三浦 和美 「生徒会活動」

2年連続で県大会に出場し、今回は入賞することができました。また、1回目に出場した大会をきっかけに、SBSテレビの密着取材が入るようになり、5月12日(日)に「64歳の生徒会長」というドキュメンタリー番組が放送されました。

静岡県中部定通生徒合同文化祭

2018年1月に合同制作した作品を出品しました。定時制はいいね!



物故者一覧

2018.7.1 ~ 2019.6.30の間にサラトに連絡のあった方

- 中18 山田辰也 中20 白井照道(明夫) 毛受陽一 高1 佐野勝次 富國重道 高4 大瀧房男 高5 宮原(川口)昌久 栗田吉朗 濫川(濫川)千枝子 田島加一 伏見忠 松永元信 三浦扶康 望月博光 吉田勇 高6 五十嵐正太郎 石川璋 大内康弘 長田稔 山本敏夫 高7 池上繪一 古部恒雄 高8 青木啓輔 木内義一 佐野光信 白鳥(杉山)勝義 高9 池田(青木)美知子 安部澄美夫 川嶋康男 桐谷毅 斉藤恒 佐々木寿一郎 白原悠治 立花義夫 大長孝雄 安間宏 高11 望月(青木)信輔 大石毅 山本興市 高12 岸征次 高14 竹尾駿 長谷川正昭 高16 伏見哲也 古屋仁 高17 片山滋 高18 沢野健二 清水幸高 長澤澤 高19 市川雅道 広中(河村)真知子 高20 池田安正 高21 古屋博規 高22 杉田和子 伏見豪 高25普 高山智行 高27普 宮崎満教 高28普 稲葉繁樹 内山勝 高30普 佐野貢一 高35普 市川(鈴木)朋子 細田昌宏 木伏(望月)ゆかり 高38普 大崎雅史 定2 西ヶ谷公夫 定5 西内正弘 定8 杉山久雄



会計報告

平成30年度 静岡県立清水東高等学校同窓会 決算書

前年度より繰り越し	12,138,540 円
収入総額	5,218,045 円
支出総額	5,498,995 円
差引残額	△ 280,950 円
次年度へ繰越し	11,857,590 円 (次年度へ繰越)

同窓生の皆様、寄付金・維持協力費のご協力ありがとうございます。これらは卒業記念品購入、会報誌19,000部の印刷・発送、事務局の維持費にあてられています。

また、同窓会事業としては「絆ルーム」や若い同窓生への支援事業、4年後には100周年事業が控えています。同窓会財政が健全さを保つために、より多くの会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

◆ 収入の部 ◆ (単位:円 △印は減)

科目	決算額	備考
寄付金・維持協力費	2,655,854	
入会金	297,000	全日制@1,000円×281名、定時制@1,000円×16名
終身会費	1,156,000	全日制@4,000円×281名、定時制@2,000円×16名
広告協賛金	1,004,000	名簿広告、会報広告
絆ルーム開業資金返金	100,000	完済
雑収入	5,191	預金利息、名簿追加販売
合計	5,218,045	

◆ 支出の部 ◆

科目	決算額	備考
会議費	179,407	総会、役員会、会報編集委員会
人件費	571,706	職員給与
旅費	183,720	役員等旅費
慶弔費	130,000	祝儀(地区・支部同窓会)
需用費	3,203,293	会報印刷・発送、懇親会案内状印刷、卒6の会、文具
通信費	102,849	メール便、郵送代、携帯電話、WiFi利用料
卒業記念費	363,080	卒業證書ファイル、記念品
家賃	540,540	巴町9-9 多目的事務所
雑費	224,400	HPリニューアル 他
予備費	0	
合計	5,498,995	

平成30年度寄付者ご芳名

ご芳名は掲載希望者のみ

Table of donors for the 30th anniversary, listing names, amounts, and addresses. Includes a large 'Thank You!' graphic in the center.

平成30年度維持協力費納入者ご芳名

(コンビニ振込+郵便振替)

維持協力費(定額2,000円) 納入者784名 平成30年9月~31年3月

Table of donors for the 30th anniversary maintenance fee, listing names, amounts, and addresses.

